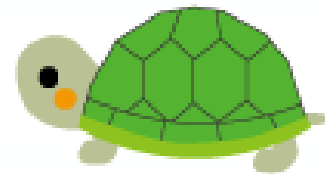




きね川福祉作業所内の日々の出来事を毎月お伝えします。



兎に遅れて、亀がスタート



令和4年度がスタートして1ヶ月が終了しました。ゴールデンウィークも終わり季節は初夏に入っていきます。コロナの影響で職員が揃わなかった期間が約1ヶ月続いた事から、引き継ぎの時間を確保した上で5月1日から本格的に令和4年度体制が動き始めました。

各施設には経験の長い職員が勤務していて、この時期先輩職員から未経験の職員に引き継ぐ事も円滑に進むものですが、きね川福祉作業所では、職員の定着が安定しなかった事と職員数も少ない事から、先輩職員から引き継いで積み上げて行く事が出来ずにきていました。それだけに、職員が変わらず迎えられる令和4年度をととても大切な一年と考え、引き継ぎや体験を大切にしたい運営をして参りたいと思っています。コツコツと努力を続けるが、決して敏速では無い。でも信頼関係はとても強くチームワークも良い、きね川福祉作業所をおとぎ話の「兎と亀」で例えるなら、きね川福祉作業所は間違いなく「亀」ですが、着実に1歩ずつ前進してまいります。

この1年どうか、よろしくお願い致します。